

12月議会

一般質問で市民の願い取り上げ実現せまる

12月定例会議会は9日から12日まで4日間一般質問が行われ、16人の議員が質問に立ちました。山岡議員は、新年度予算編成の基本、気象変動による自然災害にどう備えるかなど4項目を質問。岡田議員は、乳がん検診の超音波検査導入と検査年齢

を30歳以上に、誰もが安心して介護が受けられるためになど3項目、小西議員は、近江鉄道の存続を求める、ダムに頼らない治水対策をなど5項目を質問。それぞれ問題点を指摘するとともに、市民の願いの実現をせまりました。

■山岡光広議員

新年度予算編成の基本、気象変動による自然災害にどう備えるか、高すぎる国保税の引き下げ、聴覚障がい者のコミュニケーションの確保と手話言語条例の制定について質問しました。

聴覚障がい者がボランティア協議会の会合に参加する場合、手話通訳派遣費用が協議会の負担となっていることについて、「これでは社会参加を制限することになりかねない」と指摘、派遣事業実施要綱に基づき「公的負担で対応すべき」と求めました。これに対して「申請していただければ全て公費で対応する」と約束しました。また懸案の手話言語条例を早期制定するよう求めたことに、市長は来年度、「第三次障害者基本計画」との整合性を図りながら来年度具現化したいと約束しました。手話通訳を介して傍聴していた聴覚障がい者の方々や手話サークル、ボランティア協議会の人々も、前向きな答弁を歓迎していました。

地球温暖化による異常気象のもとでの災害については、「従来の延長線上ではない対策が必要」と防災計画や内水・外水氾濫のハザードマップの見直し、災害ゴミ廃棄物の処理計画の策定、河川改修などを求めました。

■岡田重美議員

現在甲賀市の乳がん検診は、40歳以上の女性を対象に2年に1回マンモグラフィによる検診が実施されていますが、最近30歳代から乳がんが急増していること、若年層の乳がん発見にはマンモグラフィより超音波検査が有効であることから、超音波検査の導入と対象年齢を30歳以上に引き下げることを求めました。超音波検査は国で効果が認められていないことから導入は考えていないとの答弁でした。

介護保険において要介護1・2の人の生活援助サービスを総合事業に移行することや、ケアプラン作成の有料化など見直しを検討されていることから、見直された場合の影響を問いました。状態が悪化したり、サービスを控えるなどの影響が考えられるとの答弁。国に対し、介護保険は押しや負担増は行わないよう要望すべきと求めました。市長からは、市長会を通じて要望していくとのことでした。

いま世界でも問題になっているプラスチックごみを中心にごみ対策について問いました。また、高齢者や障がい者のごみ出し支援として、個別収集の実施を求めました。生活支援の中の一つとして考えたいとの答弁でした。

■小西喜代次議員

①長年の赤字問題で存廃が検討されている近江鉄道について、甲賀市長として存続の先頭に立つことを求めましたが、現時点では単独での判断は時期尚早との答弁。今求められているのは、交通の結節点である貴生川駅をかかえる市長としての明確な態度です。

②近年の災害の教訓からダムに頼らない治水対策が必要で、ダムを起点とした河川整備計画を進めるとい立場を抜本的に見直すことを市長に求めましたが、従来通りダムに固執した答弁。

③昨年3月に国交省住宅局長から、国の公営住宅管理標準条例(案)を改正し、保証人に関する規定を削除し、全国に通知を出されていることから、甲賀市も保証人がいないように条例改正を提案しましたが、今後の検討課題との答弁。

④急増する放課後児童クラブの入所希望者が10月時点では4クラブで定員を超えていることから対応策を求めたところ、全員入所できるよう対応とのこと。

⑤信楽町の雲井地域と長野地域とのコミタキ運行が来年度の計画には入っていないことから、再検討を求めましたが計画には含まないとのこと。

日米合同演習は中止を!

12月1日、「住民の命を守れ! 実弾演習するな! オスプレイいらない! 日米合同演習反対12・1あいばの大集会」が開かれました。市民ら約300人が参加し抗議しました。



議案提案権いかして6つの意見書案提出

- ◆山岡光広議員
 - ・「原発マネー」疑惑の徹底究明を求める
 - ・国保への法定外繰入に対するペナルティに反対する
- ◆小西喜代次議員
 - ・安倍政権による「桜を見る会」疑惑の徹底究明を求める
 - ・陸上自衛隊饗庭野演習場での日米合同演習の中止を求める
- ◆岡田重美議員
 - ・消費税率5%への引き下げを求める
 - ・要介護1・2の生活援助の総合事業への移行やケアプランの有料化など介護保険制度の見直しの中止を求める

12月23日の最終日に意見書の討論・採決が行われます。ぜひ傍聴にお越しください。

日本共産党
甲賀市議員団ニュース
 2019年 12月 15日 第289号



山岡 光広
 甲南町森尻 16
 TEL 86-2985
 Fax 86-0415



小西喜代次
 信楽町勅旨 456
 TEL 83-0765
 Fax 83-0765



岡田 重美
 土山町南土山甲 78-15
 TEL 66-0696
 Fax 66-0696